

## 新型コロナウィルス感染症の影響拡大を踏まえた 当組合の支援融資対応状況

当組合では、新型コロナウィルス感染症により影響を受けた事業者の資金繰りをサポートするため、「金融機関ワンストップ手続き」による制度融資のお申込みや既往債務における返済猶予等のご相談について積極的に取り組んでおります。

**【融資対応状況】 集計期間 令和2年3月10日～10月31日**

当組合支援制度融資		セーフティネット関連融資		条件変更
実行件数	実行金額	実行件数	実行金額	約定元金据置件数
25件	17億2千万円	86件	22億4千万円	183件

(注)1.当組合支援制度融資は、令和2年3月12日から9月30日の期間で取扱いした当組合独自の制度融資「新型コロナウィルス関連経営支援融資」の件数及び金額を集計しています。

2.セーフティネット関連融資は、「国の補正予算成立を受けて新たに創設された制度融資(セーフティネット4号・同5号、同危機関連保証)」と「都道府県独自の制度融資」の件数及び金額を集計しています。

3.条件変更は、令和2年3月10日から10月31日までに約定元金据置の条件変更を実行した件数を集計しています。

## 新型コロナウィルス感染症に係る セーフティネット保証の取扱い期限について

新型コロナウィルス感染症により経営に影響を受けた事業者が実質無利子・無担保にて利用できる保証制度がありますが、<セーフティネット保証4号>は令和2年12月1日に、<セーフティネット保証5号>および<危機関連保証>は令和3年1月31日に、それぞれ指定期間（認定申請を行うことができる期限）を迎えます。

※保証枠とは、制度上の保証限度額のことです。

制度種類	制度内容	保証枠*	指定期間
セーフティネット4号	一般保証と別枠で融資額の100%を保証する制度	2.8億円	令和2年12月1日
セーフティネット5号	一般保証と別枠で融資額の80%を保証する制度		令和3年1月31日
危機関連保証	セーフティネット保証とさらに別枠で融資額の100%を保証する制度	2.8億円	令和3年1月31日

未だ新型コロナウィルス終息の見通しが立たない状況から、手元資金に不安がある方や追加資金の確保をお考えの方は、最寄りの当組合店舗にご相談下さい。



同胞企業人紹介

# 今号では苫小牧市で焼肉〈三日月園〉を経営する李靜子氏をご紹介します。

## 今日も食べに来てくれて カムサハムニダ また来てね オモニ

メニューの裏には、そんな心のこもった自筆のメッセージが開業当初から書き綴られています。

李靜子氏は昭和55年9月に奥尻島から苫小牧へ移住し焼肉『三日月園』を出店されました。

開業当初は予想以上に売上が伸びず、1年立たずして店仕舞いも考えたそうですが、食べにきてくれるお客様のため、何よりまだ幼かった子供達を養っていくため、夫婦二人三脚で懸命にお店を守ってきました。開業から20年間は一日たりとも休むことなく営業されたそうで、ときには夫の裴相栄氏(青森県八戸市出身、74歳)が出稼ぎに行くことや、店舗2階の空き部屋で下宿を営業されたこともあったそうです。

お店の看板メニューは、カルビ・ホルモン定食の「三日月ランチ」(¥850)で、カルビ定食の「アボジランチ」(¥750)、ホルモン定食の「オモニランチ」(¥550)もオススメとのこと。

人気メニューは、当組合の理事長からの要望がきっかけで取り扱うようになった「辛口牛ホルモン」(¥650)。提案してもらって感謝していると満面の笑みで語っておられました。

同店は今年、創業40周年を迎えられました。

お店の経営は長男の裴良哲氏へ引き継がれ、現在は親子3人で切り盛りされています。

今年は新型コロナウイルスの影響で大変のことですが、ウリ民族の食文化を守っていくことの大切さ、お店に足を運んでくださるお客様と周りで支えてくれている人たちへの感謝の気持ちを日々忘れず、笑顔でいること・家族みんなが健康で力を合わせることが大事だとおっしゃっておられました。



▲夫の裴相栄氏と李靜子氏

## MESSAGE 若手同胞商工人へ

ピンチをチャンスに変えて  
頑張っていきましょう。

## 当組合「コリアングルメ協賛店」

### 焼肉 三日月園

苫小牧市青雲町2-23-12

営業時間 11:00~22:30

TEL 0144-67-5594

定休日 火曜日(祝祭日の場合は営業)

※新型コロナウイルスの影響により、営業時間が記載と異なる場合がございます。

## 各担当者会議を行いました

10月17日/融資 10月24日/預金・渉外

本会議では、第56期上半期事業総括および下半期重点取組方針について各部署より報告がありました。預金・渉外担当者会議は新型コロナウイルス感染防止の観点からテレビ会議によるリモート形式にて開催されました。融資担当者会議では外部講師を招き「賃貸不動産融資の着眼点」についての研修も行いました。

### 研修「賃貸用不動産融資の着眼点」10月17日



講師 北湯谷保氏(きたがたや不動産鑑定)

講師 藤本茂氏(大成有楽不動産株)



融資担当者会議の様子

10月17日



預金・渉外担当者会議の様子(リモート開催) 10月24日



# ゴルフ大会

札幌芙蓉カントリー倶楽部



「第12回ウリ札幌会ゴルフ大会」が札幌芙蓉カントリー倶楽部にて9月9日に開催されました。

今年は例年と異なり新型コロナウイルスの感染防止対策を講じながらの開催となりました。当日は天候にも恵まれ、参加した35名の組合員間の親睦が深められました。優勝は李東照氏。本大会のチャリティー金は北海道朝鮮学校へ体操着の購入費用として寄贈されました。



※大会後の記念撮影

地域  
貢献活動

01

## 北海道 東北 福島 朝鮮学校に コロナウイルス対策グッズを寄贈しました

今年10月、当組合営業エリア内の朝鮮学校3校へマスク・消毒液等の新型コロナウイルス感染防止用にマスクと消毒液を寄贈しました。北海道朝鮮学校には、後援会<ウリ札幌会>会長蔣幸廣氏よりゴルフ大会のチャリティー金が併せて寄贈されました。今後もコロナ禍における地域貢献活動に取り組んで参ります。

北海道朝鮮初中高級学校



東北朝鮮初中級学校



福島朝鮮初中級学校



地域  
貢献活動

02

## 9月3日「しんくみの日」に 献血運動を実施しました

信用組合業界では毎年9月3日を「しんくみの日」、9月1日から9月7日までの期間を「しんくみの日週間」と定めて様々な社会奉仕活動を実施しております。当組合でも今年で10回目となる献血活動を行い、当組合役職員をはじめ組合員の皆様方にも多数ご協力いただきました。ご協力ありがとうございました。



▲本店前の献血バス



# グルメ券 総額415万円分!!

## 650名様ご当選!!



当組合は、新型コロナウィルスの影響を受けた取引事業者の営業支援の一環として「コリアングルメ協賛店」にご登録いただいた取引先店舗で利用できるグルメ券を懸賞品とした「応援グルメ定期預金」【販売期間：2020年6月～同年9月】の取り扱いを実施しました。当選本数を例年の倍とし、さらにより早く協賛店の売上げを支援するため抽選・進呈時期を早め、昨年度に実施した「第6回コリアングルメ定期預金」【販売期間：2019年12月～2020年3月】と合わせて2020年10月に抽選会を行いました。厳正なる抽選の結果、以下当選番号に決定しました。当組合は今後も、地域に密着した信用組合として事業に邁進してまいります。

預金商品名	販売期間	1等 下3桁	2等 下3桁	3等 下2桁
懸賞品付 「第6回」コリアングルメ定期預金	販売期間 2019年12月～2020年3月	688	156   465	47
懸賞品付 応援グルメ定期預金	販売期間 2020年6月～2020年9月	357	023   581 817   855	19   42

※抽選番号は定期預金証書に印字されております。預金商品名をお確かめのうえ、番号をご確認ください。  
※ご利用できる「コリアングルメ協賛店」は、賞品と一緒に同封される協賛店一覧または当組合ホームページでご確認ください。※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

コリアングルメ協賛店



現在取扱中！ 北海道・東北のご当地名産品が抽選で当たる定期預金の販売を開始しました！

### 懸賞品付 プレミアム定期預金

北海道・東北の(選べる)ご当地グルメ  
5千円相当が  
**180本** 当たります!

組合創立55周年記念特別賞!  
白老牛・米沢牛・仙台牛  
(選べる)ブランド牛  
2万円相当が  
**5本** 当たります!

3年もの **0.55%**  
1年もの **0.40%**

※本数は1ユニット・1億円を単位として、  
募集実績30億円の場合の総額本数です。

お取扱い期間／2020年11月2日(月)～2021年3月31日(水)

訂正

前回(71号)<同胞企業人紹介>の記事におきまして「食品販売業許可」と記載しておりましたが、正しくは「食肉販売業許可」となります。読者の皆様ならびに関係各位へお詫び申し上げます。なお、当組合HPでご覧いただけるバックナンバーは訂正版に差し替えております。